

# 新潟県長岡市 桑原 峻介（くわばら りょうすけ）

～ 使ってみよう、デジタル技術 ～



## 協力隊に応募したきっかけ

結婚を機に妻と猫が増え、地元である長岡へのUターンを検討し始めました。また、業務の多忙さから、新しい技術である生成AIなどの学習時間が確保できず、キャリアの転機を求めています。折しも、両親も心身の不調がある様だったので、地元へ戻る大きな動機となりました。長岡の地で、技術革新に貢献しつつ、地域活性化に尽力できることに強い意欲を感じ、地域おこし協力隊に応募いたしました。

## 今後の抱負・任期後の目標

新卒時、私が学んでいたプログラミング言語は、C++と言います。これは、私より前の世代の方が学んでいたアセンブリ言語や、機械語を置換した、高級言語の一種です。いつか、もっと進歩した技術が出てくると思っていました。それがまさに、生成AIだと感じます。この変化の波を、学生の皆さんが乗りこなせるように手助けし、また私自身もこの流れに乗って、地元長岡の地でイノベーションを起こしていきたいです。

## 活動内容

### ●生成AIを身近に

生成AIって何の役にたつ？ その具体的な活用法を開発中です。生成AIに職業を診断させる『ミライエAI職業占い』や、プロンプト補助付きでAIにプログラミングしてもらうシステムを構築。AIを身近な道具として役立てます。

カードが導く、あなたのミライ



### ●長岡高専と連携した講座実施

『AIクリエイティティ部』では中学生の皆さんとAIを継続的に学習。部活動の地域移行を補助しています。また、長岡高専の技術職員の皆様による『ミライエデジタルクラブ特別講座』の運営を通じ、多くの人にデジタル技術に触れる機会を提供しています。

#### 活動の記録

ミライエデジタルクラブ特別講座10月19日（日）  
積み木・粘土感覚で3Dプリント



パラメータを操作して、球や立方体が大きくなったり、小さくなったり...自分の操作で動く様子に、歓声が上がっていました！  
作ったモデルは、みんなの目の前で出力されますどんな風に出てくるのかな？  
出力モデルはお土産に！

### ●ミライエ長岡を使いやすく

支所地域各所と、ミライエ長岡を結ぶバス経路を案内する『ミライエ長岡バス行き帰りナビ』の開発や、館内で使用するデジタルサイネージの仕組みを実装しており、ミライエ長岡の利用体験をより快適に出来るよう努めています。



## SNS等

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(X) <https://x.com/kuwabara128>